

No.	実施大学	授業科目名	担当教員	単位数	開講区分	曜日	予定回数	時間	実施場所	定員
97	拓殖大学	初級スペイン語①Ⅱ	池田 朋洋 外国語学部 助教	1	後期	月	13	15:45～17:30	拓殖大学 八王子国際キャンパス	5

【授業の目的及び到達目標】

場面に応じたコミュニケーション力、スペイン語運用能力を身につけることを目的としています。

①で文法の基礎を学び、②は応用として主に口頭練習の活動を行い、映像を通して文化についても学びます。

【授業内容】

1. 前期の復習+Lección 7 (1)

目標：これからのプランについて話すことができる

文法：語幹母音変化動詞の現在形の活用、目的格人称代名詞（～に、～を）、前置詞格人称代名詞

2. Lección 7 (2)

目標：これからのプランについて話すことができる

文法：語幹母音変化動詞の現在形の活用、目的格人称代名詞（～に、～を）、前置詞格人称代名詞.

3. Lección 8 (1)

目標：買い物をしよう

文法：1人称単数形が不規則な動詞の活用、天候の表現、時の経過を表す表現

4. Lección 8 (2)

目標：買い物をしよう

文法：1人称単数形が不規則な動詞の活用、天候の表現、時の経過を表す表現

5. Lección 9 (1)

目標：これから行う行為や義務を表すことができる

文法：不規則変化動詞の活用とその用法、必要と義務の表現

6. Lección 9 (2)

目標：これから行う行為や義務を表すことができる

文法：不規則変化動詞の活用とその用法、必要と義務の表現

7. Lección 10 (1)

目標：丁寧な依頼をする、好みを表すことができる

文法：再帰動詞, gustar, -mente の副詞

8. Lección 10 (2)

目標：丁寧な依頼をする、好みを表すことができる

文法：再帰動詞, gustar, -mente の副詞

9. Lección 11 (1)

目標：経験してきたことやしたいことを話そう

文法：過去分詞とその用法, 現在完了

10. Lección 11 (2)

目標：経験してきたことやしたいことを話そう

文法：過去分詞とその用法, 現在完了

11. Lección 12 (1)

目標：過去, 昔のことについて話そう

文法：過去形

12. Lección 12 (2)

目標：過去, 昔のことについて話そう

文法：過去形

13. 試験とまとめ

学期試験及びフィードバックとしての解説

※拓殖大学の授業時間は、1時限 105分となっています。

【授業の方法】

テキストに沿って進めます。進め方・内容の詳細は初回の授業で担当教員より直接説明があります。授業は、他者とコミュニケーションをとるための訓練の場として捉えてください。積極的に参加し授業を活用してください。

【予習・復習】

予習は教科書を各課ごとに読んで、学習項目を把握してきてください。復習はスペイン語の文章を音読し、新出単語とキーセンテンスを暗記したうえでそれらを応用で使えるように練習してください。

【成績評価方法】

担当教員の評価 60%、Blackboard の課題 Vamos10%、共通テスト 30%、予習や復習・授業に積極的に取り組む姿勢を高く評価し、課題、独自のテストの評価も含めて総合した成績を出します。

【参考書、教材等】

教科書：『Español con TOMATE 五感でめぐるスペイン語』朝日出版社 ISBN978-4-255-55072-5 C1087

参考書：開講時に指示

辞書：『ポケットプログレッシブ 西和・和西辞典』小学館

※指定教科書の購入が必須となります。

※ この授業は、前期『初級スペイン語①Ⅰ』を受講した方が対象となります。

※ この授業は、9/25（月）が初回です。